



みわだのき・も・ち  
Miwada-ism

## 第63回三輪田祭開催

10月4日(土)5日(日)の2日間、三輪田祭が開催されました。4月から準備を重ね、万全の体制で当日を迎えましたが、残念ながら5日は台風の影響で一日中雨天。それでも中止や切り上げはなく、ご来校のお客様にも十分に楽しんで頂けたのは何よりでした。

さて、今年度のテーマは「カラフル」。このテーマ通り、校内は色とりどりの可愛らしい装飾で埋め尽くされました。「カラフル」であるということは、それぞれの色の色調や明度の違いを理解し、それらを混ぜ合わせた時に生まれる調和を楽しむこと。言葉や文化の違いや国境を乗り越えて、モノ・ヒト・資本・情報が行き交うグローバル化した現代に、ぴったりのテーマということができるといえるでしょう。

さて、例年、三輪田祭に先立ち、その年のテーマにちなんだ英作文のコンテストが行われ、三輪田祭 Writing 大賞が選ばれます。大賞受賞作の全文は、三輪田祭当日に配布された「三輪田新聞」に掲載されます。このコンテストには学年に関係なく全校生徒が応募することができ、今年度大賞と第2位は高校2年生が、第3位は中学3年生が受賞しました。

今回の英作文の課題は「何らかの形で色があなたに刺激を与えた経験について書いてください」でした。大賞を受賞した高2の生徒は、FIFAワールドカップを通して感じたことをベースに、色についての考えをまとめました。その一部分を紹介します。

In July, the FIFA World Cup fever was at its peak all over the world. …… This competition was very different from what it used to be especially because of the participation of Bosnia and Herzegovina. In these countries, there is ongoing civil war and the people are divided. During the competition, however, they wore the same color uniforms as a unified country! …… There are many kinds of colors in the spectrum. The Color which is important for people has a history and makes them feel courageous. I think we should have individual color to be confident. Colors can change a people's, a nation's, and the world's perspective.

「世界には多くの色が存在します。人々にとって重要な色は歴史を持ち、人々に勇気を与えます。私たちも自信を持つために、それぞれを象徴する色を持つ必要があるはずです。色は人々の、国家の、そして世界の観点を変えることができるのです。」と、文章は締めくくられていました。



## 第63回

## 三輪田祭

台風も何のその！

10月4日・5日の2日間開催された三輪田祭は、生憎の天候にもかかわらず、2日間で4000名以上のお客様が来校し、賑やかに開催されました。校内は、今年のテーマ「カラフル」通り様々な色があふれ、展示にも様々な工夫が見られました。

三輪田生のみでおこなわれた開会式は、映像を駆使したショートストーリー仕立て。高2三輪田祭実行委員たちが



ハリー・ポッターに扮装し、託されたミッションを手に校内を探し回り、講堂に到着したところで三輪田祭の開会が宣言されました。

今年度の三輪田祭の有志テーマは14。お付け屋敷や喫茶、縁日、ゲーム、自主作成の短編映画、イラストの展示などがあり、多くのお客様を楽しませていました。中には高2有志による理科実験のコーナーもあり、教科書や鉛筆を使った「ピタゴラスイッチ」や、染色の実験などを見せてくれました。また、学年展示として

中1追分・中2イングリッシュ・キャンプ・中3広島・高1ボランティアとサマースクール等が紹介され、特色ある学年行事をお客様に知っていただくことができました。受験生の向けには生徒会主催の生相談コーナーが設けられ、生徒たちが



受験生に直に三輪田の生活を伝えることができました。教員による受験生相談コーナーでは、日曜日



のミニ学校説明会の他、今年から土曜「ミニ・校長と入試問題にチャレンジ」が行われ、受験生と一緒に過去問を解いていました。

三輪田祭は、日頃のクラブ活動や授業で制作した作品を発表する場でもあります。家庭科の授業で制作した浴衣や絞り染め、美術の作品、夏休みの自由研究などが多数展示され、女子校ならではの華やかさを感じさせました。



## 部活の発表の場としての三輪田祭



音楽クラブ



科学クラブ

三輪田祭は日頃のクラブ活動の発表の場でもあります。それぞれのクラブが三輪田祭を目指し、日々活動に励んでいます。

校庭ではテニスクラブ、体育館ではバスケットボール、バレーボール、卓球、バドミントンなどの運動クラブの招待試合や、体操クラブの演技会、器楽クラブのライブ演奏など。講堂では音楽クラブ、器楽クラブ、演劇クラブ、ダンスクラブ、箏曲クラブ、長唄クラブの公演。百年記念館



の虚心亭では茶道クラブのお点前。プールでは水泳部が部内対抗戦。その他のクラブも作品展示や上映など趣向を凝らした発表を行いました。調理クラブは毎年ビーフシチューやシフォンケーキなど手作りの食事やお菓子を提供していますが、今年度も食券発売前から長蛇の列ができていました。また、今年も調理クラブとお茶の水女子大のサークル・オチャスのコラボメニューによるスクールランチが販売されましたがこちらの売れ行きも好評で、価格の一部がWFTを通してアフリカの子どもの給食費に寄付されるというコンセプトと合わせて、注目を集めていたようです。しかし残念ながら書道クラブが予定していた校庭での書道パフォーマンスは台風で中止に。後日改めてとなりました。



バドミントンクラブ

## 10月・11月の学校紹介イベント

### 要予約のイベント

…ご予約は学園HPで

- ★ ミニ学校説明会…保護者対象、60名限定 10:00～11:30  
11/4 (火) メインテーマ: 論理的思考力を高める学習指導  
ミニ教育相談: 女の子が理系で伸びるために      ゲスト: 保護者
  - ★ 校長と入試問題にチャレンジ 10/18 (土) 14:00～(午後の回)  
11/1 (土) 10:00～(午前の回)  
11/22 (土) 14:00～(午後の回)
- ※ 今年度の入試問題にチャレンジは、午前の回・午後の回は別問題です。

### 予約不要のイベント

★ 11月15日(土) 学校説明会 12:30より (秋のミニコンサート同時開催)

To do is better than nothing!



出口 静子さん

127年以上の伝統を持つ三輪田学園には、常時2万人近い卒業生がいます。その卒業生の方々が、講演会やクラブの指導など、後輩のためにと様々なかたちで尽力してくださるのも、伝統校ならではのことができます。10月9日、現在アメリカにお住まいの卒業生・出口静子さんから、新聞部や写真部の生徒がお話を伺うことができました。

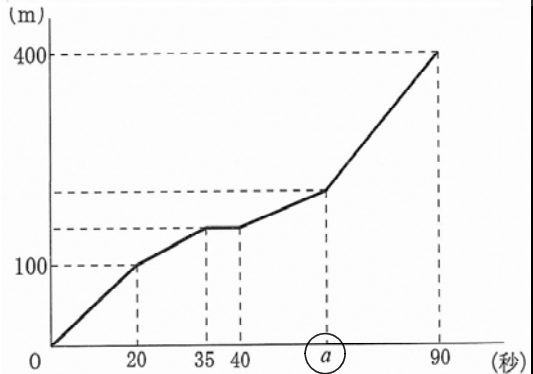
出口さんは現在72歳。年齢を全く感じさせないバイタリティーの持ち主です。三輪田卒業後短大で写真技術を学び、国内で勤務を経て単身渡米、アメリカ人男性と結婚なさいました。70歳にして自分で運転する車でアメリカを横断。今回はこの時の写真を満載した旅日記出版を記念しての一時帰国です。

出口さんは新聞部員の質問に答え、日本とアメリカの生活の違いや外国で暮らす時につけなければならないことなどを具体的にお話してくださいました。「文法的に正しい英語を話そうとしてためらわないこと。大事な事は、自分の意志、特にYesかNoをはっきり発言すること」「自分の1インチを他の人の1インチに当てはめない」「外国にいるときこそ、自分は日本人だという自覚と誇りを持って」など、様々なアドバイスをくださいました。「夢はいくつになっても持ち続けること。なんでもやってみることは、何もしないよりずっといい!」という言葉が、生徒たちの印象に強く残り、このポジティブな生き方を見習いたいと話していました。

H26 第3回算数の問題

三輪田の入試問題にチャレンジ

問. 10人のチームで400mのリレーに参加しました。最初の100mは2人3脚(A)、次は3人4脚(B)、次は4人5脚(C)で走り、最後1人で走りました。Aの速さとBの速さの比は5:4です。Cの人がバトンを落としたので、Cのスタートが遅れました。1人で走る人は、Cに比べて走る距離は3倍で、速さは2倍です。上のグラフはその時の様子を表したものです。



- (1) Aの速さは毎秒何mですか。 (式)
- (2) Bが走った距離は何mですか。 (式)
- (3) aはいくつですか。 (式)

答え: (1) 毎秒5m (2) 60m (3) 60